

緑の基本計画を広げるために

安曇野に残る屋敷林をとおして、未来の生活を考えませんか。安曇野の屋敷林の保全は、歴史的景観や安曇野のシンボルと市民のプライドの継承でもあります。屋敷林とは屋敷の周囲に意図的に植えられた樹木群です。先人はこの屋敷林を目的をもってつくりました。まさに屋敷林は生活に密着していたのです。今年も市民参加の審議会を経て2年がかりで緑の基本計画が策定中です。基調講演では、この審議会の座長を務められている信州大学農学部助教授の佐々木邦博先生にお話しいただきます。パネルディスカッションでは、砺波・武蔵野・安曇野のそれぞれの方々から緑に対する保全・育成の現状や市民として今後活動すべき役割について話し合われます。



佐々木 邦博 氏

信州大学農学部教授(造園学)
1954年 宮城県生まれ
1979年 京都大学文学部卒業
1984~85年 パリ第8大学都市計画科留学
1985年 京都大学大学院農学研究科博士課程単位取得退学
1992年 京都大学博士(農学)
1985年 信州大学農学部助手
1991年 信州大学農学部講師
1993年 信州大学農学部助教授
1998年 信州大学農学部教授 現在に至る

著書：「農林業がつくる地域環境と保全技術」、
「飯山小曹の地域文化」、「庭園史をあぐる」、
「ランドスケープ遺産百選 中部編」(いずれも共著)など
論文：「長野市松代町の城下町絵図に見られる水路システムの特徴」、
「長野市の松代城下町の庭園群を支えている水路網の近年の変化」、
「高遠城の庭園」など

■プログラム

受付開始 13:00~

開 会 13:30

基調講演 13:45~14:30

「緑の基本計画を広げるために」

講師 佐々木 邦博 氏

緑の基本計画・屋敷林 概要説明 14:30~15:00

安曇野市都市計画課

休 憩 15:00~15:10

パネルディスカッション 15:10~16:45

テーマ：「緑に対する市民の使命」

(コーディネーター)

宮崎 崇徳(プロジェクト副リーダー)

(パネリスト)

出村 忍(砺波市カイニョ倶楽部会長)

関口 道美(武蔵野市緑のまち推進課長)

西沢 剛(安曇野市都市計画課長)

場々 洋介(プロジェクトリーダー)

閉 会 17:00



主 催：屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

後 援：長野県・安曇野市・松本地域景観協議会・松本地域景観育成サポーター運営会議・
安曇野環境市民ネットワーク・(一社)長野県建築士会

問合せ先：安曇野市商工観光部観光交流促進課 Tel.0263-71-2000(代表) Fax.72-1340



安曇野屋敷林フォーラム2017

平成29年3月25日(土) 安曇野市役所本庁舎4階 参加無料
■パネル展示 安曇野市庁舎1階(平成29年3月13日~25日)